

神奈川県およびその周辺地域の地震活動 (2014年)

神奈川県温泉地学研究所

1. 神奈川県およびその周辺地域における2014年の地震活動概況

- 当所の地震観測網によって、1月1日から12月31日までの間に震源決定できた地震数787回でした（図1、図2、表1）。この期間中、神奈川県およびその周辺地域での最大地震は、12月11日15時07分ごろに発生した山梨県東部（当所の地域区分では丹沢山地）を震源とする地震で、当所決定による地震の規模はM4.7（気象庁によるマグニチュードは4.3）でした。期間内に箱根火山の群発地震は6回観測されました。
- 震源決定した最大地震
12月11日15時07分 深さ19.2 km M4.7（丹沢山地）
- 箱根火山の群発地震（注）：6回
4月12日 08時30分～09時06分 地震数31（震源決定数11）最大M0.8（08時47分）
6月8日 21時52分～23時14分 地震数18（震源決定数5）最大M1.2（22時15分）
6月9日 7時29分～7時52分 地震数24（震源決定数7）最大M0.1（07時35分）
6月10日 7時33分～8時1分 地震数12（震源決定数5）最大M0.6（07時48分）
10月6日 21時15分～21時46分 地震数13（震源決定数6）最大M0.3（21時26分）
10月23日 13時12分～24日3時1分 地震数63（震源決定数18）最大M0.7（18時22分）
（注）地震数が1時間に10個以上あり、活動期間は前後3時間地震なしで区切る。また地震数は連続波形記録から目視にてカウントしたものを示す。上記に記した地震数は目視にてカウントしたものの。
- 温泉地学研究所のルーティン処理による震源決定数

表1 震源決定地震数

地域区分による地震数

| | 箱根 | 足柄平野 | 丹沢山地 | 県東部 | 相模湾 | 伊豆 | 静岡東部 | 計 |
|-----|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|---------|-----------|
| 1月 | 21 | 11 | 20 | 13 (1) | 1 | 1 | 1 | 68 (1) |
| 2月 | 15 | 16 | 17 | 2 | 1 | 3 | 1 | 55 (0) |
| 3月 | 11 | 24 | 15 | 9 (2) | 1 | 1 | 0 | 61 (2) |
| 4月 | 28 | 10 | 21 (1) | 7 | 2 | 0 | 0 | 68 (1) |
| 5月 | 23 | 10 | 22 (2) | 10 (1) | 0 | 1 | 1 | 67 (3) |
| 6月 | 35 | 10 | 18 | 5 | 1 | 2 | 0 | 71 (0) |
| 7月 | 10 | 12 | 14 | 8 | 1 | 1 | 0 | 46 (0) |
| 8月 | 14 | 15 | 15 | 10 (1) | 0 | 2 | 0 | 56 (1) |
| 9月 | 13 | 14 | 16 | 3 | 1 | 1 | 0 | 48 (0) |
| 10月 | 48 | 12 | 20 | 7 | 4 | 3 | 0 | 94 (0) |
| 11月 | 27 | 14 | 18 | 9 | 3 | 1 | 2 | 74 (0) |
| 12月 | 36 | 4 | 25 (1) | 8 | 1 | 5 | 0 | 79 (1) |
| 累積数 | 281 (0) | 152 (0) | 221 (4) | 91 (5) | 16 (0) | 21 (0) | 5 (0) | 787 (9) |

注)累積数は1月からの値。括弧内は有感地震数

2. 資料

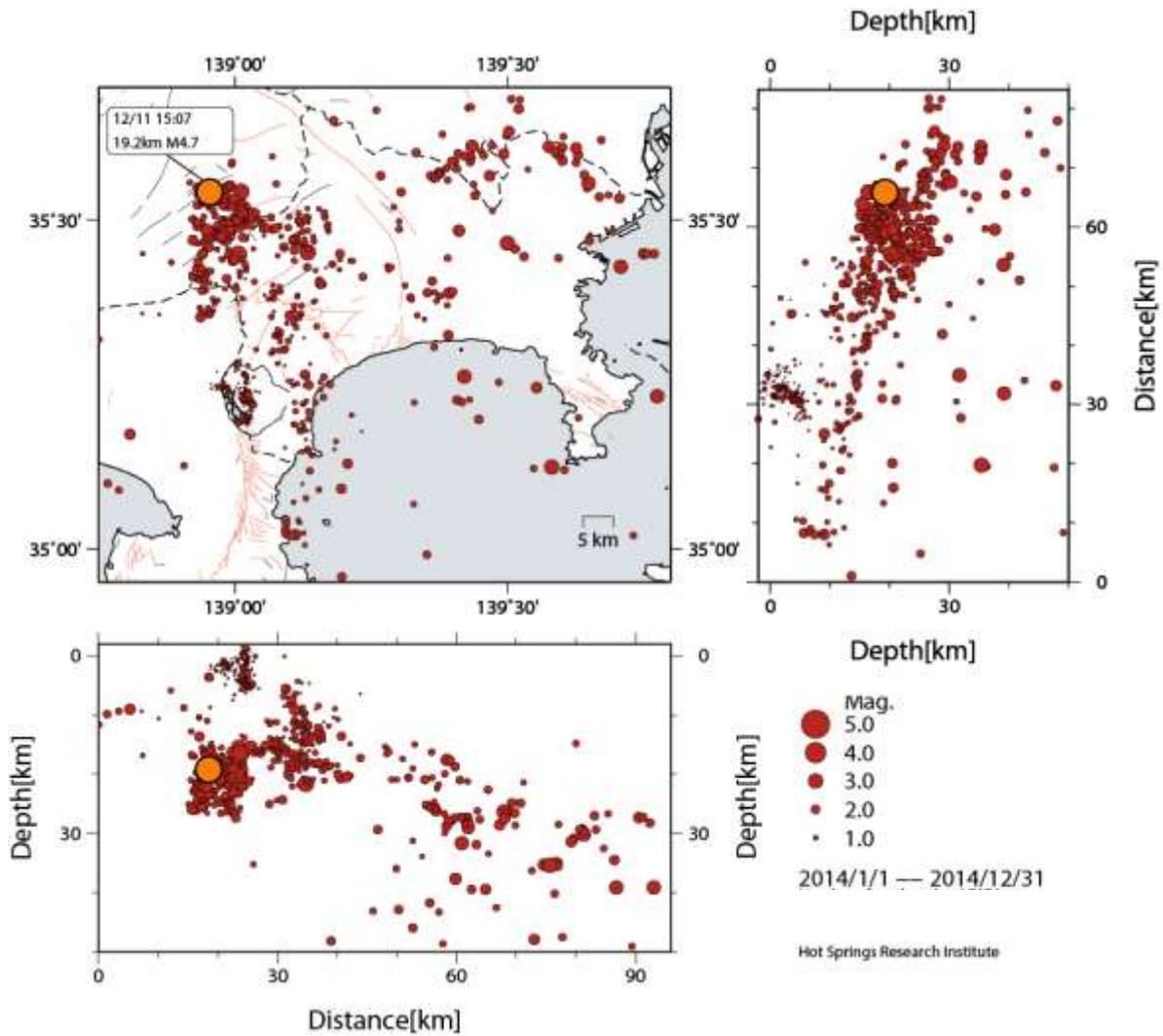


図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

(震源決定は、当所データの他に東京大学地震研究所、防災科学技術研究所および気象庁の地震波形データを利用しています。)

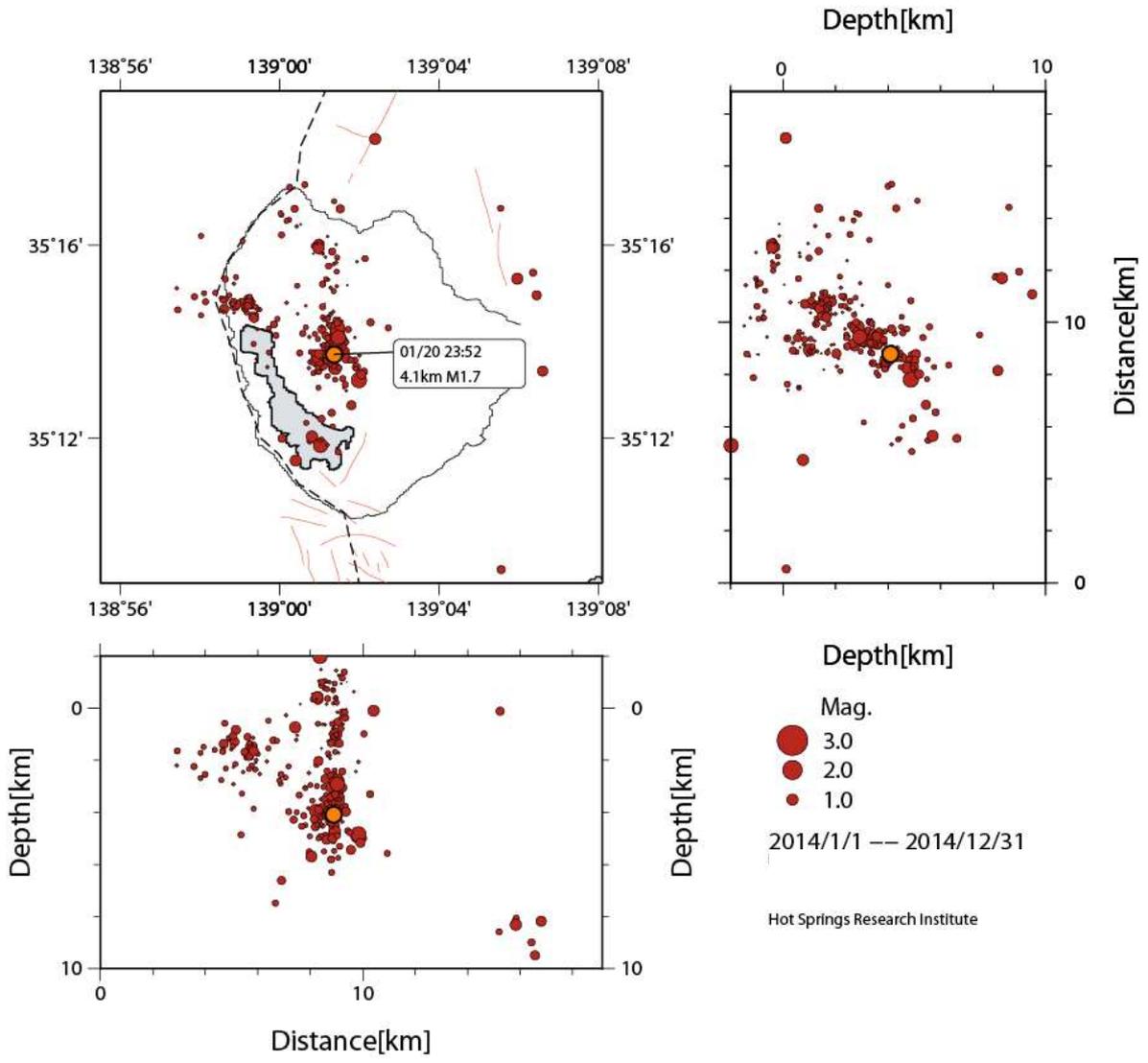


図2 箱根火山の地震活動

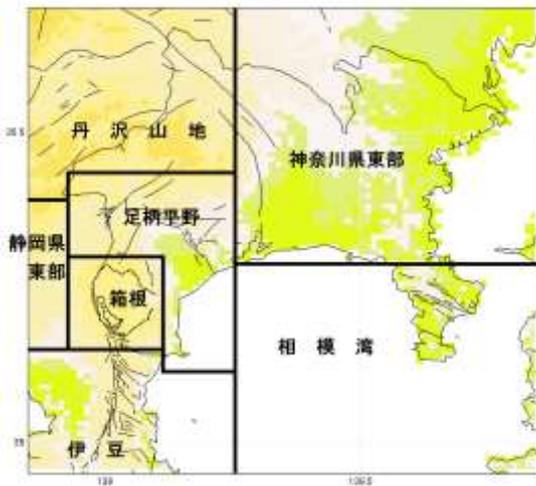


図3 表1に対応する地域区分 (深さは50kmまで)

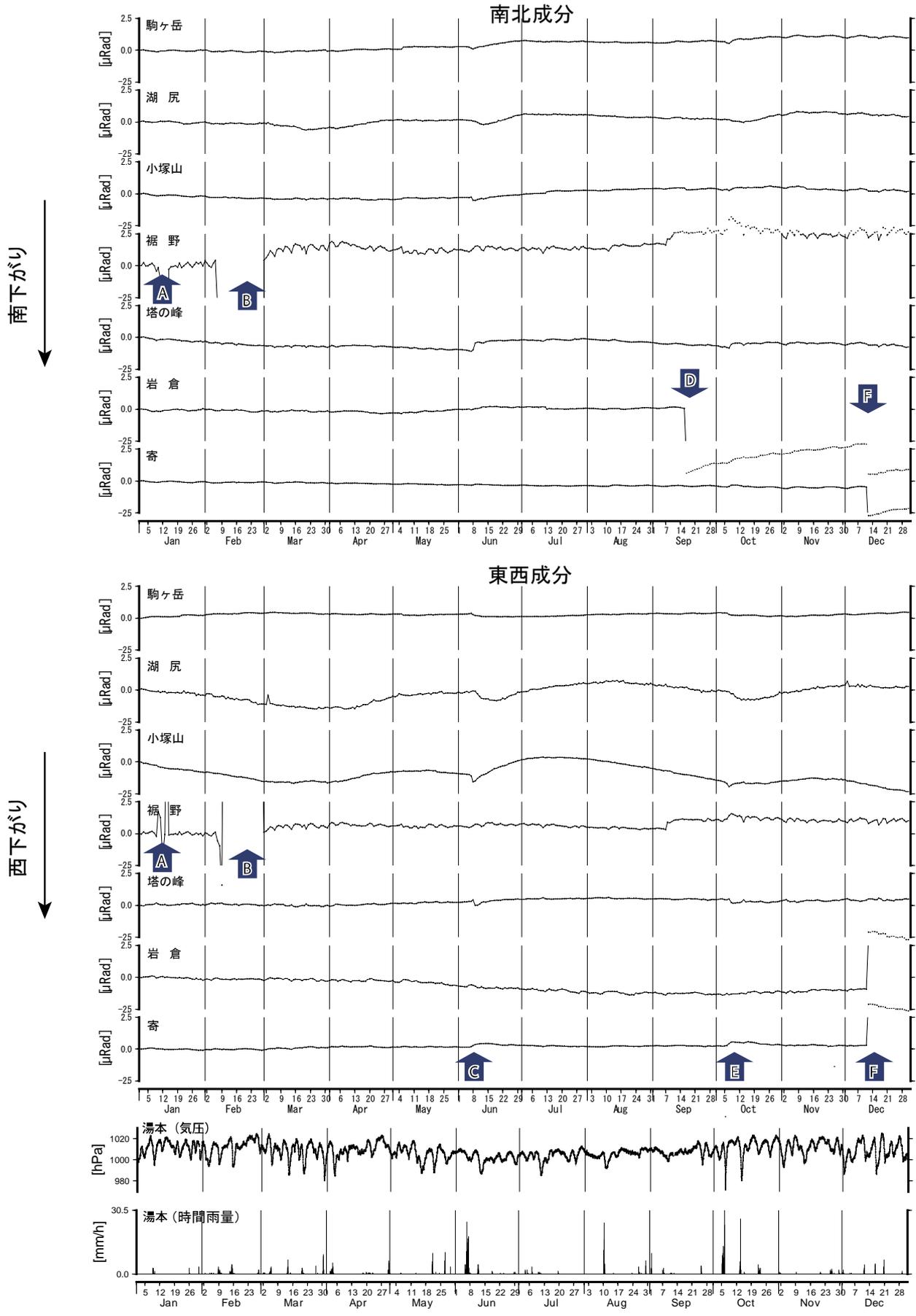


図4 傾斜変動観測結果
(2014年01月01日～2014年12月31日)

| | |
|------------|---------------------------|
| A, B 故障 | D 9月16日 茨城県南部(M5.6) |
| C, E 台風・降雨 | F 12月11日 山梨県東部・富士五湖(M4.3) |

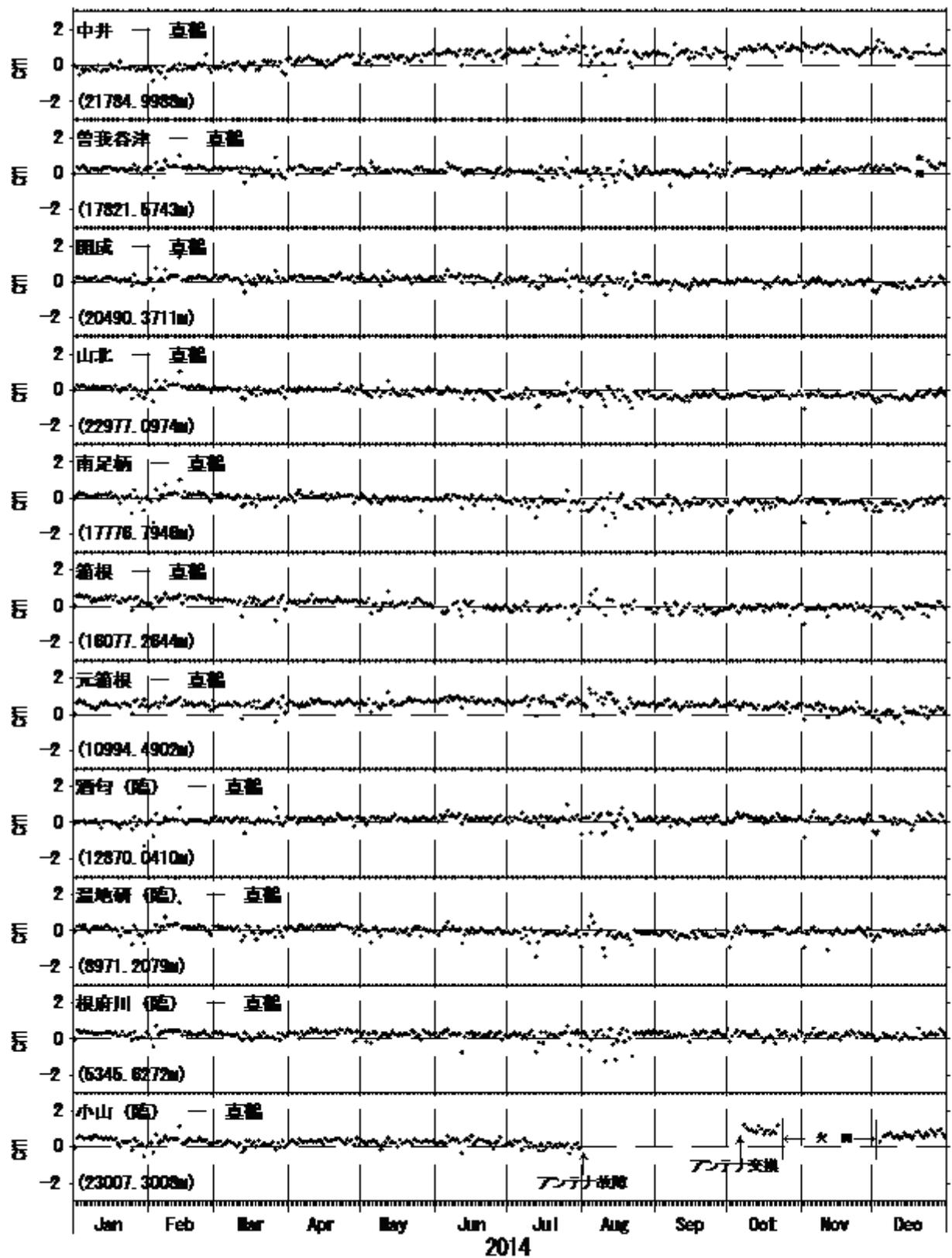


図5 GPS測量観測結果 (2014年01月01日~2014年12月31日)
 真鶴観測点を中心とした、各観測点の基線長変化。精密層を用いた解析結果を示す。小山観測点は、
 (独) 防災科学技術研究所との共同研究による観測点である。

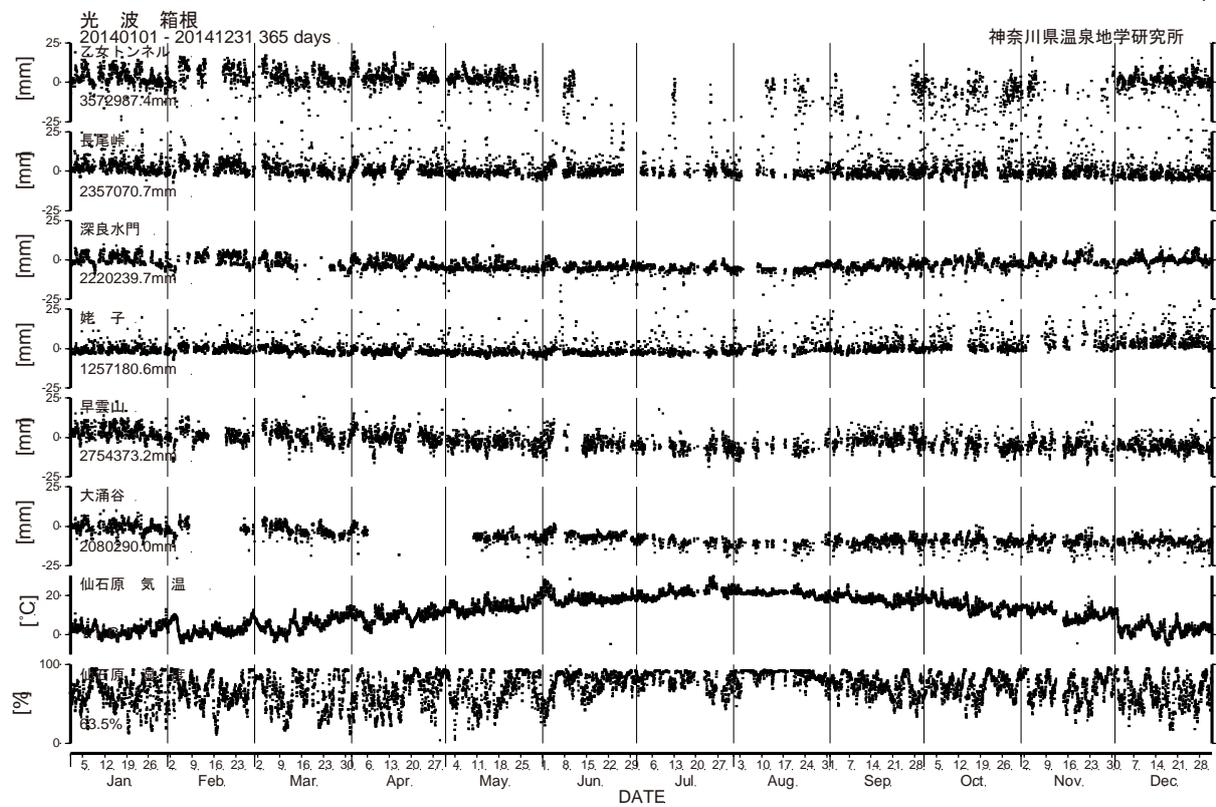
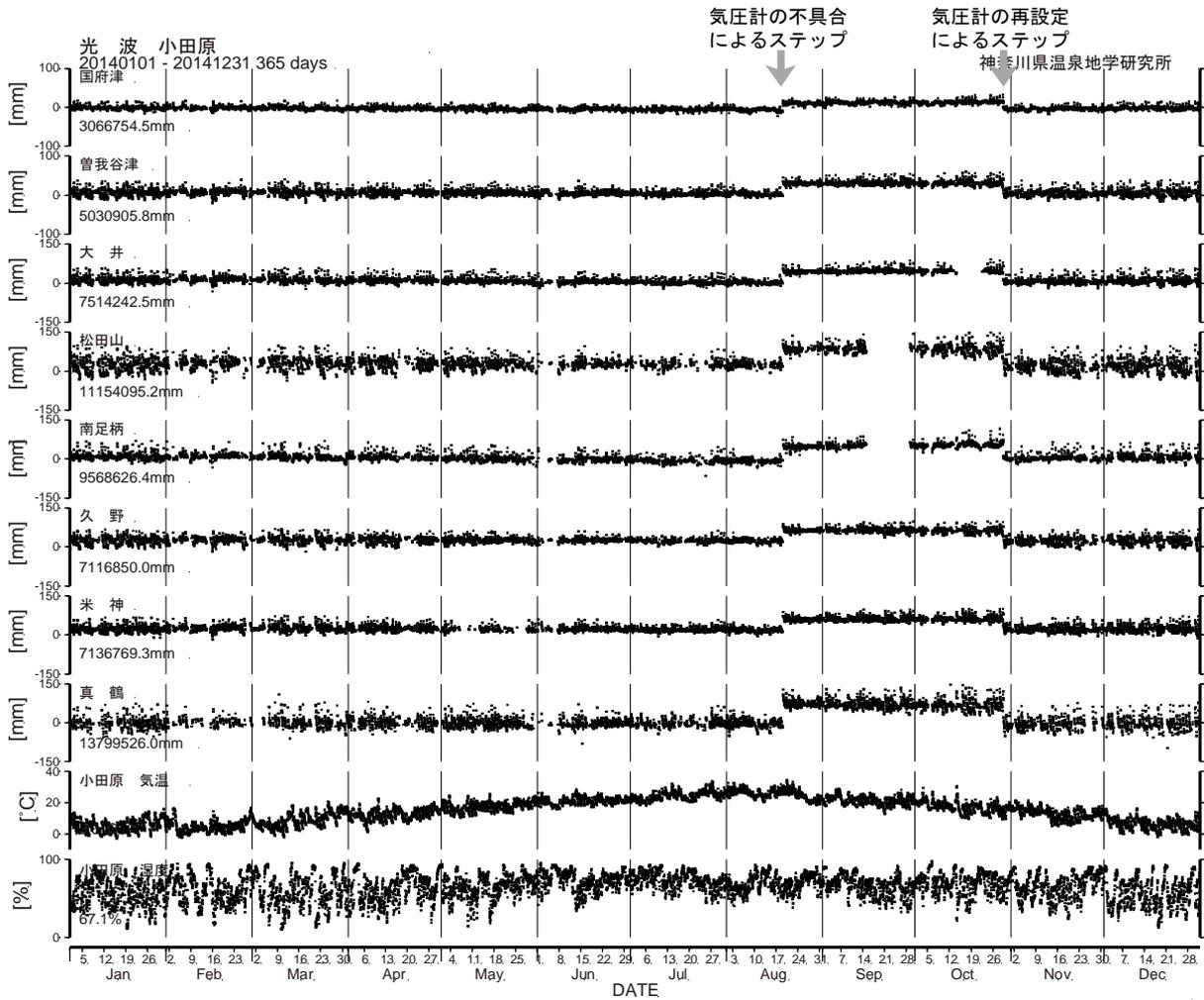


図6 光波測量観測結果 (2014年01月01日~2014年12月31日)
上: 小田原観測網、下: 箱根観測網

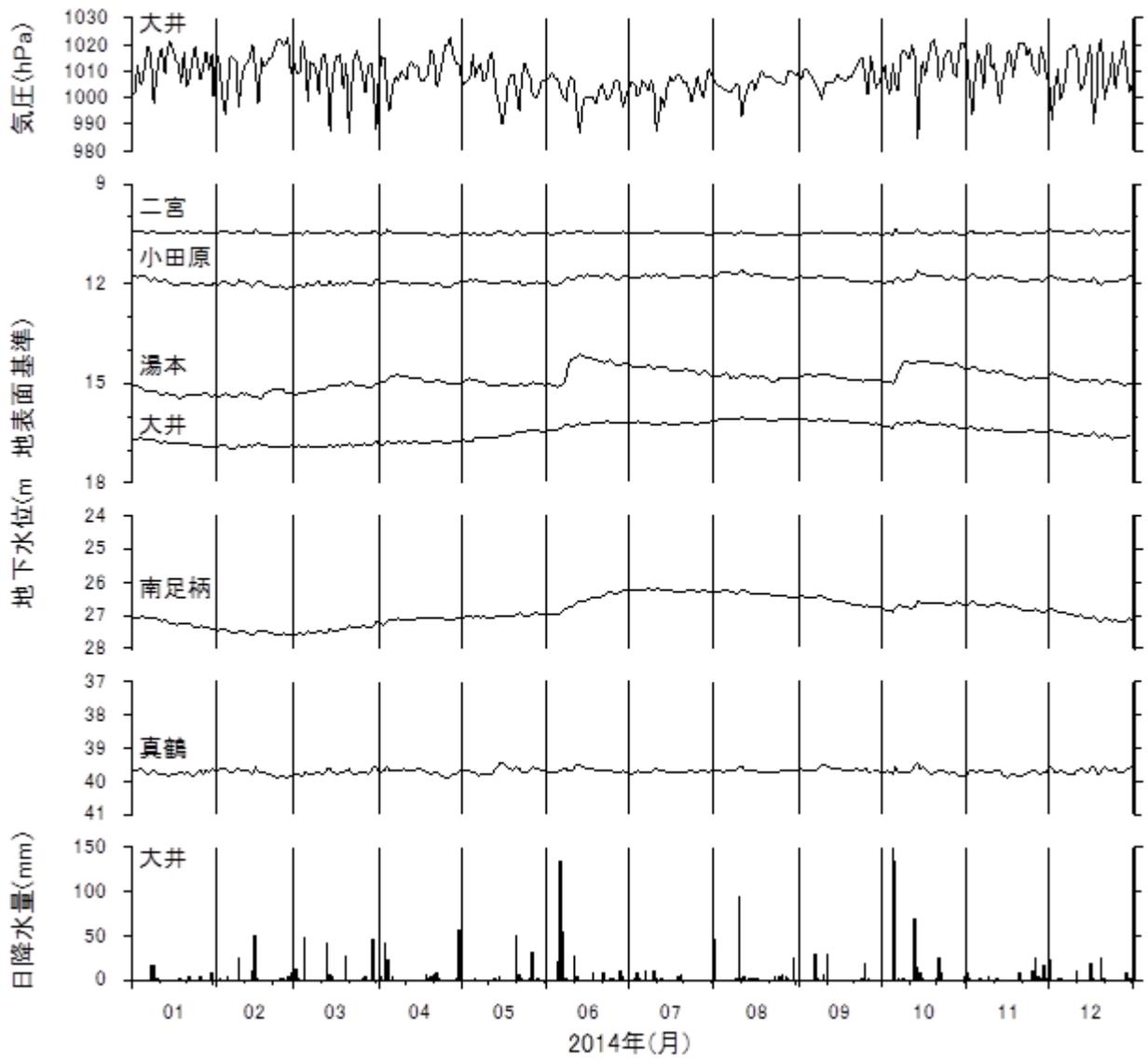


図7 地下水水位観測結果(2014年01月01日～2014年12月31日)